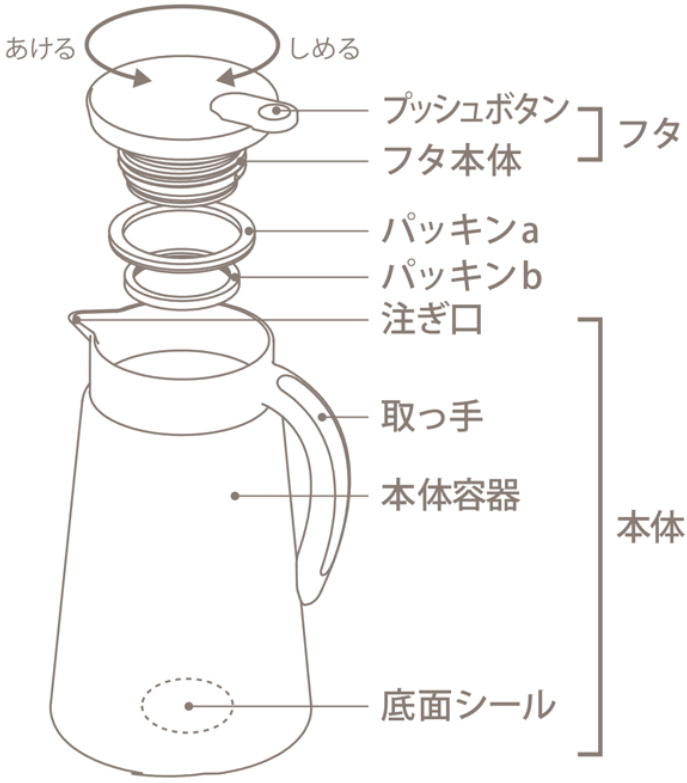
KEYUCA

卓上保温保冷ポット900
取扱説明書



保温・保冷どちらも対応している卓上ポットです。
ワンプッシュのボタン式で、片手で簡単に注ぐことができ、
長い時間飲み物を美味しく楽しむことができます。

【各部の名称】ご使用前に各部品が揃っていることを確認してください。

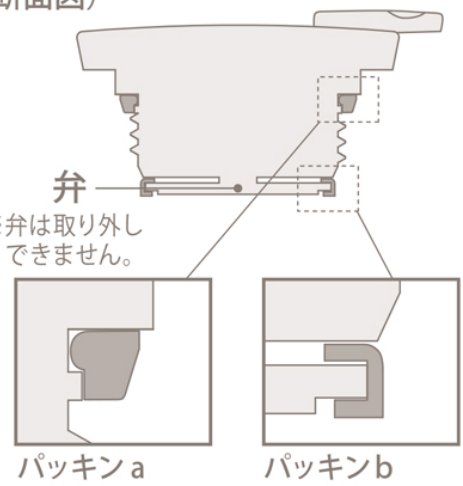


※底面のシール（保護シート）は
剥がさないでください。

パッキンの取り付け方

【注意】正しく取り付けられていないと、
漏れの原因となります。

パッキンa・b取り付けイメージ
（断面図）



パッキンの取付方向に注意し、フタの溝に合わせて
奥まで確実にはめ込んでください。

取扱い上の注意

●ご使用になる時は、やけどや飲料物の変質・変色、製品の故障・汚れを防ぐために、下記のことは必ずお守りください。

ご注意とお願い　ご使用前によくお読みのうえ、必ずお守りください。

表示マークの意味について

●製品を正しくお使いいただくために、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を以下の表示で区分しています。

⚠ 警告	死亡、または重傷を負うおそれがある内容を示しています。	⚠ 注意	軽傷、または物的損害を負うおそれがある内容を示しています。

図記号について

禁止	してはいけない内容（禁止）を表しています。	必ずおこなう	必ずお守りいただく内容を表しています。

⚠ 警告

やけどやケガの原因になりますので、乳幼児の手の届く所には置かないでください。また、いたずらには十分注意してください。

熱い飲料物を入れた直後、本体を振らないでください。
内圧が急に上がり、フタが開けにくくなったり、開ける時に音がする場合があります。

傾けた状態・顔を近づけた状態でフタを開けないでください。
沸騰した熱湯を入れた場合、本体の内圧が上がり、吹き出すおそれがあります。

漏れの原因になりますので、フタにパッキンが正しく取り付けられていることを確認し、確実に閉めてください。

⚠ 注意

真空二層構造の内部から水の音がする場合は使用しないでください。
真空層の水が本体内側にしみ出した場合、飲むと体調不良の原因になります。

故障・事故の原因になりますので、改造・分解・修理はしないでください。

熱い飲料物を入れた場合、注ぎ口が熱くなり、やけどをするおそれがありますので注意してください。

腐敗や変質の原因になりますので、常温になった飲料物を入れた状態で長く放置しないでください。

熱い飲料物を入れて放置後、プッシュボタンを押すと蒸気の抜ける破裂音がする場合がありますが、異常ではありません。
注ぎ口に手や顔を近づけた状態でプッシュボタンを押さないでください。

落とす・ぶつけるなどの強い衝撃を与えないでください。変形による漏れや保温・保冷不良の原因になります。

電子レンジや直火、電磁調理器（IH）で加熱しないでください。故障の原因になります。

漏れや破損の原因になりますので、冷凍庫に入れないでください。

次のものは絶対に入れないでください。
・ドライアイス、炭酸飲料、アルコール類…フタが開かなくなり、破損し飛び散るおそれがあります。
・牛乳、乳製品、果汁などの腐りやすいもの…入れたまま放置すると腐敗し、ガスが　発生することでフタが開かなくなり、破損し飛び散る場合があります。
・味噌汁、スープ、スポーツ飲料など…塩分により、本体内部が腐食する場合があります。
・お茶の葉、果肉を含んだもの…隙間に詰まり、中身が漏れる場合があります。

フタを持って持ち運びしないでください。
本体が抜け落ちて、やけどやケガの原因になります。

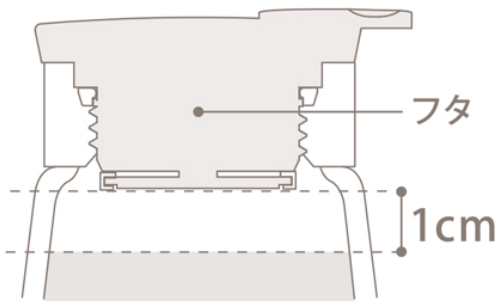
横置きはしないでください。漏れの原因になります。

底面のシール（保護シート）がついている場合は、剥がさないでください。
保温・保冷不良の原因になります。

飲料物の保温・保冷以外の用途には使用しないでください。

飲料物の量は、適正容量以下にしてください。
飲料物の適正容量は、フタを閉めた際の最下面より
1cm程度下の水位線を目安に設定しています。

【注意】入れすぎるとフタを閉めた時に飲料物があふれる原因になります。また、ご使用中に漏れの原因になります。



ケトルなどから直接飲料物を入れる場合、ケトルの口を本体のフチにあてないでください。
本体が転倒して、やけどやケガの原因になります。

コンロやストーブなど、火気のそばには近づけないでください。
やけどや変形・変色の原因になります。

直射日光の当たる場所や、自動車の中などに放置しないでください。
変形・変色・保冷効果が落ちる原因になります。

湿気や湯気によりフタの内側に水滴がつくことがあります。
漏れの原因になります。その場合は、乾いた布などで拭き取ってください。

大きな氷を入れる場合は押し込まず、小さくしてから入れてください。
口部が変形し、漏れや保温・保冷不良の原因になります。

使用中や洗浄の際は、製品の先端及びエッジ部分で
ケガをするおそれがありますので、十分ご注意ください。

直接飲まないでください。やけどの原因になります。

自動車や自転車に乗せて持ち運びしたり、移動しながら使用しないでください。

パソコンなどの精密機械のそばでのご使用は十分注意してください。

お手入れ

●ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、大切に保管してください。

初めてのご使用の際に

以下の手順でお手入れしてください。

食器用洗剤を使用し、柔らかいスポンジまたはブラシでよく洗ってください。

お手入れ上の注意　お手入れの前によくお読みのうえ、必ずお守りください。

●食器洗浄機や食器乾燥機などを使用したり、煮沸・熱湯消毒をしないでください。

変形による漏れや保温・保冷不良の原因になります。また、塗装や底面のシール（保護シート）のはがれ、変色、腐食の原因になります。

●シンナー類・クレンザー・金属たわし・アルコール・化学ぞうきんなどは使用しないでください。

キズや塗装のはがれ、腐食の原因になります。

※外面がつや消し塗装仕上げの製品または柄が印刷されている製品は、ご使用に伴い擦れ跡が目立ったり、ふきんなどで強く擦ると色落ちする場合がありますが、使用上問題はありません。

普段のお手入れ

●清潔に使用していただくために、ご使用後はその日のうちにお手入れをしてください。
●お手入れは、食器用洗剤を使用し、柔らかいスポンジまたはブラシでよく洗ってください。
●すすいだ後は、水気を拭き取り十分に乾燥させてください。

●長期間使用しない時は、汚れを十分落とし、よく乾燥させてください。高温多湿の場所をさけて保管してください。

※コーヒーやお茶などの色の濃い飲料物を入れるとパッキンは変色しますが、品質上問題はありません。

洗い方 / 部品名		流水洗い	つけ洗い	酸素系漂白剤	塩素系漂白剤
フタ		○	×	×	×
パッキン		○	○	○	○
本体	内側	○	○	○	×
	外側	○	×	×	×

※漂白剤をご使用の際は、漂白剤の取扱説明書に従って正しくご使用ください。
※本体は水中に放置しないでください。サビや保温・保冷不良などの原因になります。
※鉄やアルミなどと製品が長時間触れますと、サビますのでさけてください。

本体内側のお手入れ

【斑点状の赤いサビが付着している場合】
水に含まれる鉄分などが付着したものです。本体内側にお湯を入れ、食酢を10%程度加えてフタを必ずはずして約 1 時間放置後、よく洗ってください。

【ザラザラしたものが付着している場合】
水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。本体内側にお湯を入れ、クエン酸を10%程度加えてフタを必ずはずして約 3 時間放置後、よく洗ってください。

【汚れや臭いが気になる場合】
酸素系漂白剤を本体内側に入れ、フタを必ずはずして約 30 分放置後、よく洗ってください。

品名：ステンレス製卓上用まほうびん
材質：本体容器／ステンレス鋼
取っ手、注ぎ口／ポリプロピレン（耐熱温度 110℃、耐冷温度-40℃）
フタ本体／ポリプロピレン（耐熱温度 110℃、耐冷温度-40℃）
プッシュボタン／ ABS 樹脂（耐熱温度 80℃、耐冷温度-40℃）
パッキン／シリコーンゴム（耐熱温度 120℃、耐冷温度-40℃）
表面の塗装：アクリル樹脂塗装
サイズ：W14.5×D11.8×H21cm
実容量：0.99L
適正容量：0.9L
Made in China

保温効力：64℃以上（10 時間）
※保温効力とは、室温20℃±2℃において製品に熱湯を栓下端まで満たし、縦置きにした状態で湯温が95℃のときから10時間放置した場合におけるその湯の温度です。
保冷効力：8℃以下（10 時間）
※保冷効力とは、室温20℃±2℃において製品に冷水を栓下端まで満たし、縦置きにした状態で水温が4℃のときから10時間放置した場合におけるその水の温度です。

この商品は行き届いた品質管理のもとで生産されておりますが、 万一不良品やお気づきの点がございましたらご連絡ください。


電子レンジ不可


食器洗浄機不可


冷凍不可

KEYUCA www.keyuca.com
河淳株式会社
東京都中央区日本橋浜町3-15-1

Ver.03

